

京都市こどもの感染症



てあしくちびょう

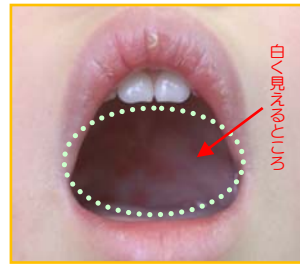
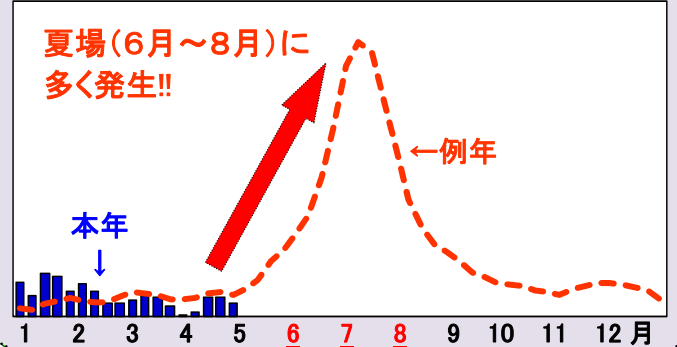
手足口病



どんな病気かな？

- 夏かぜの一種で、ウイルスの感染が原因で発症します。
- 手のひら・足の裏・口の中などに、水ほう性の発しんができる病気です。
- 多くの場合、発熱は軽度で38度以下です。
- まれに重症化（髄膜炎など）することがあるので、高熱や吐き気、頭痛がある場合は、すぐに医療機関に受診しましょう。

◆京都市での発生の様子◆



手・足・口の中での水ほうの様子です。



かかってしまったら？

★口やのどの水ほうの痛みで、水分や食事がとりにくくなったり、発熱による汗で、水分不足になる場合があります。

- 脱水症状を防ぐために、水分補給は、こまめに、少量ずつ！
- プリンやゼリーなど、刺激の少ない口当たりのよいものを！
- 手や足の水ほうはつぶさないようにし、清潔に保ちましょう！

予防のために手洗い・うがいを徹底しましょう!!

◆「京都市こどもの感染症」に関するお問い合わせ
 ○お近くの保健センター
 ○京都市保健福祉局 保健医療課 (TEL:075-222-4421 FAX:075-222-3416)
 ○京都市衛生環境研究所 管理課 (TEL:075-312-4942 FAX:075-311-3232)

衛生環境研究所のホームページからもご覧いただけます

